

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会

平成 30 年度事業報告

I 概 要

少子高齢化が進み労働力人口が減少している中、シルバー人材センター（以下「センター」という。）には、高齢者の受け皿として、また、地域社会の担い手として大きな期待が寄せられている。

このような中、平成 30 年度においては、引き続き「第二次中・長期基本計画」に沿って、

- ① 事故ゼロを目指して安全の確保に取り組むとともに、「適正就業ガイドライン」の活用や自主点検等により適正な就業を確保すること。併せて、公正・公平な就業機会の提供に努めること。
- ② 組織体制の整備、理事会の活性化、会員参加による運営などにより、活力ある団体運営を目指すこと。
- ③ 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業や高齢者活躍人材育成事業に積極的に取り組み、就業延人員等の目標を確実に達成するとともに、地域就業機会創出・拡大事業等の取組みを支援し、就業機会の拡大を図ること。
- ④ 第 2 次会員 100 万人達成計画に基づき P D C A サイクルによる目標管理を通じて会員の拡大を図ること。
- ⑤ 地域社会の一員として存在意義を高めていくため、ボランティア活動等の地域社会活動に積極的に参加するとともに、地域の課題解決などに取り組むため、地方公共団体や事業主団体等との連携の強化に努めること。
- ⑥ 高齢者の多様なニーズに応えるため、センターの基本線である請負就業に加えて、シルバー派遣や職業紹介による働き方を推進する。また、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（以下「高齢法」という。）」第 39 条に基づく業務拡大の指定について、会員ニーズ及び発注者ニーズに沿って適切な対応を図ること。

を重点として事業を推進した。

平成 30 年度のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）の実績は、派遣事業は堅調に伸びているものの請負事業が減少したことから、契約金額は、前年度を約 4 7 百万円下回る 3 6 億 8 百万円、受注件数も 1,111 件減少し 46,333 件となった。また、会員数についても前年度末から 78 人減少して 7,317 人となり、平成 23 年度以降 8 年連続して減少したが、減少幅は小さくなっている。

表 1 事業実績

区 分	3 0 年度	2 9 年度	増 減	前年度比 (%)
団体数	15 (3)	15 (3)	0	100. 0
会員数 (人)	7, 317	7, 395	△78	98. 9
受注件数 (件)	46, 333	47, 444	△1, 111	97. 7
契約金額 (百万円)	3, 608	3, 655	△47	98. 7

注) 団体数の「()」は小規模センターで内数である。

II 会員の状況

平成 3 1 年 3 月末における連合会の会員は、正会員 1 5 団体、特別会員 3 団体及び賛助会員 1 3 団体の合計 3 1 団体で、前年度末と比べ増減はなかった。

III 事業の実施状況

1. 安全・適正就業推進事業

過去 6 年間の傷害事故の発生状況は 60 件前後で推移しており、平成 30 年度においては 50 件となっている。また、損害賠償事故については前年度より 6 件増加し、43 件であった。

適正就業の推進については、発注者の指揮命令を受けるなど「請負・委任」に馴染まない業務については派遣に切り替えるなどして改善に努めているが、就業が月 1 0 日を超えるケースや、特定の会員が発注者の意向等により独占的に長期間就業

しているケースなども見受けられる。

このため、平成30年度においても、引き続き安全・適正就業委員会を中心に次の事業を実施して、組織を挙げて会員の安全就業の確保と適正就業の推進に努めた。

(1) 安全・適正就業委員会の開催

会員の安全の確保と適正就業の推進を図るため、安全・適正就業についての基本方針や実効ある具体的な防止対策等について協議、検討を行った。また、高齢者の自動車運転による交通事故が多発し社会問題になっていることから、自動車運転業務の安全性の確保を図るため、自動車運転業務に係る安全就業基準について協議・検討を行った。

区 分	開催年月日	開催場所	検討事項等
第1回委員会	5月18日	連合会会議室	平成29年度事故発生状況の報告 第12回安全就業推進大会の開催 安全パトロール実施計画 チェーンソー取扱安全研修会の開催 安全就業推進強化キャンペーン実施計画 自動車運転業務に係る安全就業基準
第2回委員会	9月21日	〃	4～8月事故発生状況の報告 安全パトロール実施結果報告及び安全就業指導に関する通知 第12回安全就業推進大会結果報告 チェーンソー取扱安全研修会結果報告 自動車運転業務に係る安全就業基準
第3回委員会	2月20日	〃	4～1月事故発生状況の報告 安全就業推進強化キャンペーン結果報告 全シ協「安全就業指導員会議」報告 平成31年度安全・適正就業推進計画 自動車運転業務に係る安全就業基準

(2) 安全・適正就業対策推進会議の開催

安全・適正就業委員会において協議・検討した安全・適正就業基本方針・対策等を具体的に実行性のあるものにするため、各センターの安全・適正就業推進員によ

る会議を開催した。

区 分	開催年月日	開催場所	検討事項等
第 1 回会議	5 月 2 9 日	県産業会館	平成 29 年度事故発生状況の報告 平成 30 年度安全・適正就業推進計画 第 12 回安全就業推進大会の開催 安全パトロール実施計画 チェーンソー取扱安全研修会の開催 安全就業推進強化キャンペーン実施計画 自動車運転業務に係る安全就業基準
第 2 回会議	2 月 2 7 日	〃	4～1 月事故発生状況の報告 安全就業推進強化キャンペーン結果報告 全シ協主催「安全就業指導員会議」報告 平成 31 年度安全・適正就業推進計画 自動車運転業務に係る安全就業基準

(3) 「シルバー安全の日」の実施と「無事故達成記録ボード」の活用

事故を予防するためには、会員各自が安全に対する意識を常に持続することが大事である。このため、毎月 10 日を「シルバー安全の日」に定め、①交通安全教室 ②安全パトロール③作業前の健康確認・安全チェック④安全帽・安全带・保護具の着用運動を展開するとともに、各センターにおいて「無事故達成記録ボード」を設置するなどし、会員一人ひとりに安全に対する不断の意識づけを図った。

(4) 安全・適正就業強化月間

① 第 12 回安全就業推進大会の開催

安全・適正就業強化月間（7 月）に合わせ、センターの役職員、会員参加の下、3 年毎に開催している安全就業推進大会を開催し、安全就業標語の募集・表彰や講演、安全就業宣言を行うことによって、シルバー事業における安全の重要性を再認識するとともに、安全就業の啓発・推進を図った。

日 時：平成 30 年 7 月 24 日（火） 13：00～15：30

場 所：丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス

参加者数：478 人

受賞者：最優秀作品1人、優秀作品3人

② 安全・適正就業委員によるパトロールの実施

安全・適正就業委員によるパトロールを実施して、安全・適正就業の履行状況や健康管理への取組み状況について確認や指導・助言を行うとともに、各センターの安全・適正就業推進員の日頃のパトロールを奨励した。

実施年月日	巡回センター	巡回委員
7月 3日	三豊市SC	合田・森 委員
7月 4日	多度津町SC	前田・佐藤委員
7月 5日	坂出市SC	〃
7月10日	小豆島町SC	徳田・藤原委員
7月12日	さぬき市SC	〃
7月13日	観音寺市SC	合田・森 委員

(5) 安全・適正就業規程及び基準の整備・周知

就業に伴う事故を未然に防止し安全に就業できるようにするため、安全・適正就業規程及び基準等を随時見直し整備して、より実効性のあるものにするとともに、会員に対して周知徹底を図った。

(6) 適正就業の徹底

請負・委任に馴染まないような判断が難しい仕事の発注を受けた際の「自主点検表」による点検及び現地確認を奨励して、適正就業の徹底を図った。

また、厚生労働省が作成した「適正就業ガイドライン」を活用して、適正就業の推進について会員や発注者の理解が得られるよう努めるとともに、請負契約の受注リストをもとに偽装請負や関係業法令違反などが疑われるものについて派遣に切り替えるなどの改善指導を行った。

(7) 安全就業パトロール推進員の設置

連合会に安全就業パトロール推進員を配置して、センターの推進員とともにパトロールを効果的に実施して、安全就業の徹底を図った。

(8) 安全・適正就業研修会等の開催

全シ協主催の「安全就業指導員会議」や「適正就業担当者会議」に参加すると

もに、各センターの安全・適正就業推進員で構成する安全・適正就業対策推進会議や業務担当者会を開催して、指導員会議等の結果報告を兼ねて安全・適正就業への取組みについて研修を実施した。

また、チェーンソーを用いた剪定、伐採作業中の事故を防止するため、チェーンソーの取扱方法その他必要な知識を学ぶ座学と、実際に操作する実技訓練からなる「チェーンソー取扱安全研修会」を実施した（交流研修事業参照）。

(9) 安全就業推進強化キャンペーンの実施

事故撲滅を推進するため、特に事故が多い除草作業や剪定作業について、期間を定めてキャンペーンを行い、期間中に事故のなかったセンターを安全優良センターとして表彰した。また、就業途上の交通事故を無くすため、期間を定めて啓発活動を展開した。

①除草作業事故防止キャンペーン

期 間 : 6月1日～8月31日（3か月間）

内 容 : 安全パトロールの強化、安全用具の着用運動の展開、安全講習会の開催、防護ネット設置の指導強化等

表 彰 : 綾川町 SC、多度津町 SC、土庄町 SC、小豆島町 SC、直島町 SC

②剪定作業事故防止キャンペーン

期 間 : 9月1日～11月30日（3か月間）

内 容 : 安全パトロールの強化、安全用具の着用運動の展開、安全講習会の開催等

表 彰 : 丸亀市 SC、坂出市 SC、観音寺市 SC、東かがわ市 SC、三豊市 SC、三木町 SC、宇多津町 SC、綾川町 SC、多度津町 SC、土庄町 SC、小豆島町 SC、直島町 SC

③就業途上の事故防止キャンペーン

期 間 : 6月1日～9月30日（4か月間）

内 容 : 交通安全教室の開催等

(10) 健康管理の維持・増進

各市町が実施している基本健診の会員受診の徹底を図るようセンターを指導するとともに、機関誌「シルバーかがわ」を活用するなどして健康に関する情報の

提供に努めた。

(11) 傷害事故等の事故事例集の作成

全シ協が作成する平成29年度統計年報を基礎資料として、県内の傷害事故及び損害賠償事故の概要を取りまとめた「安全第一」を作成し、配布した（調査研究事業参照）。

(12) 「シルバー派遣による運転業務に係る安全就業基準」の策定

シルバー派遣による運転業務に従事する会員や同乗者の安全、通行人や通行車両等への加害防止の観点から交通事故防止を図ることを目的に、「シルバー派遣による運転業務に係る安全就業基準」を策定し、平成31年4月1日から施行することとした。

（主な内容）

- ・対象業務…シルバー派遣により人・物を運ぶ運転業務
- ・年齢制限…従事できる年齢を原則74歳までとする。
- ・具体的対策…適性診断等の実施、認知機能検査の実施、運転前の健康状態の確認、交通安全講習の受講等

(13) 安全・適正就業啓発資料の配付等

センターと共同でリーフレット“安全就業 事故0を目指して”を3,600部作成し、新入会員を中心に配付するとともに、センターへ安全に関するDVD等の貸出しを行った。

表2 傷害事故発生状況

（単位：件）

区分	平成30年度	平成29年度	増減
就業中	39（1）	49（1）	△10（0）
途上	11（1）	9（0）	2（1）
計	50（2）	58（1）	△8（1）

注、（ ）内は重篤事故件数で内数

表3 損害賠償事故発生状況

（単位：件）

平成30年度	平成29年度	増減
43	37	6

2. 普及啓発事業

第二次中・長期基本計画の目標達成に向けて、シルバー事業への理解と高齢者の加入促進を図るため、以下の事業を行った。

(1) 広報委員会の開催

シルバー事業の普及啓発のための事業計画の策定・推進、機関誌の企画及び編集等について協議、検討を行った。

区 分	開催年月日	開催場所	検討事項等
第1回委員会	4月17日	連合会会議室	平成30年度普及啓発事業計画 「シルバーかがわ」第46号の反省 「シルバーかがわ」第47号の企画
第2回委員会	9月27日	〃	平成30年度普及啓発事業計画 「シルバーかがわ」第47号の反省 「シルバーかがわ」第48号の企画

(2) 「普及啓発月間（10月）」及びボランティア等社会活動の実施

普及啓発月間である10月の第3土曜日を「シルバーの日」と定め、センターへボランティア活動や会員と住民との交流の輪を広げる運動などの展開を呼びかけた。

(3) 機関誌「シルバーかがわ」の発行

各種のシルバー事業の情報を広く県民に周知するため、機関誌「シルバーかがわ」を年2回（7月、1月）、各4,700部発行し、センター等を通じて配付した。

(4) センター便覧の作成、配付

センターの要望を踏まえ、引き続き「インフォメーション'18」を310部作成し、センターや関係機関等に配付した。

(5) カレンダー及びセンターと連携したリーフレット等の作成

会員の増強と就業の場の拡大を図るため、法人センターと連携して会員募集リーフレット「シルバー人材センター会員募集のご案内」を2,600部、企業向けリーフレット「高齢者の豊かな〈知識〉〈経験〉〈技能〉ご提供いたします」を1,600部作成し、関係者や事業所等に配付した。

(6) 普及啓発用パネルの貸出

各種行事・催し物や「普及啓発月間」などにおいて効果的な普及啓発を行うため、センター等へ貸出しを行った。

(7) シルバー人材センター紹介DVDの購入・配付

入会説明会等で使用してきた当連合会作成のシルバー人材センター紹介DVDの内容が古くなったことから、新たに兵庫県連合会作成のDVDを購入し各センターへ配付した。

(8) 香川県広報誌や事業主団体等の機関誌への広告掲載

県民に対し広くシルバー事業を周知・広報するため、香川県広報誌に3回広告を掲載したほか、事業主団体等と連携することにより新たな就業機会の開拓や会員拡大を図るため、香川県商工会連合会の機関誌に3回、香川県老人クラブ連合会の機関誌に2回広告を掲載した。

(9) テレビコマーシャルによる広報

会員拡大に資するよう、2月及び3月にテレビコマーシャルによる会員募集を行った。

3. 就業開拓等事業

県内全域で高齢者が自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、就業分野の開拓・拡大を図るため、以下の事業を行った。

(1) 関係行政機関との連携強化

開催日	連絡会議・委員会名	主催者
3月5日	平成30年度香川県シルバー人材センター事業推進連絡会議	香川労働局

(2) センターの就業開拓活動の支援及びセンター間の連携促進

センターの就業開拓推進員や就業機会創出員の活動を適時に助言・指導するとともに、就業機会を逃さないようセンター間の連携を指導・調整した。

(3) 「シルバーしごとネット」活用による就業機会の確保、提供

仕事の申込みがあれば、当該センターへ遅滞なく通知して就業機会の確保に努めた。

表4 「シルバーしごとネット」の実績

(単位：件)

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減
全 体	22	26	△4
受 注	16	14	2
不 調	6	12	△6

(4) 独自事業の推進

センターの独自事業への取組み状況を機関誌やホームページに適宜掲載するとともに、地域就業機会創出・拡大事業の実施を奨励するなどして、独自事業の推進に努めた。

(5) 広域事業の推進

香川県警察本部から「振り込め詐欺撃退装置普及促進事業業務」を受託し、直島町を除く県内全市町においてセンターと共同して県警が貸し出している撃退装置 636 台の回収を行った。

(6) ボランティア活動等の社会参加活動情報の提供・相談

センターのボランティア活動への取組み状況を機関誌やホームページに適宜掲載するなどして、社会参加活動の推進に努めた。

(7) 事業主団体との連携

香川県商工会連合会等のホームページにリンクを貼り、シルバー事業の情報を会員事業所等に提供することにより、新たな就業機会の開拓に努めた。

(8) 高齢者活躍人材育成事業の推進

シルバー人材センターで就業を希望する高齢者を対象に、就業に必要な知識や技能を付与することを目的とした技能講習を実施した。

実施目標：関連就業率50%以上

実施状況

講習数	定員数	講習開始者数	就業者数	就業率	関連就業者数	関連就業率
36	360人	275人	166人	60.4%	128人	46.5%

4. 交流研修事業

センター役職員等に対して、シルバー事業の理念に基づく組織・業務運営等についての専門的又は実践的な知識を付与し、それぞれの役割に応じた指導・企画力等の向上を図るとともに、安全・適正就業などを推進するため、次の事業を実施した。

(1) 連合会が開催した研修等

研修会等名称		実施内容	開催年月日	開催場所	受講者等
1	チェーンソー取扱安全 研修会	研修	8月28日	綾川町総合運動 公園	50人
2	消費税の改正に伴う 研修会	〃	10月24日	県産業会館	50人

(研修等の実施内容)

講義・演題等		講師等
1	チェーンソーの取扱い等に関する講話 チェーンソーを使った伐木作業	香川県樹木医 岡 宏明 氏 外1名
2	シルバー人材センターにおける消費税軽減 税率制度・適格請求書等保存方式（インボ イス制度）	衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏

(2) 全シ協等主催連合職員研修等の受講と報告会・情報交換会の開催

① 連合会職員が受講した全シ協主催研修等

研修会等名称		受講内容	受講日	受講場所	受講者等
連 合 職 員 研 修 会	会員拡大・就業開拓担 当者会議	講義等	4月11日	連合会館	1人
	派遣元責任者講習会	〃	5月17日	岡山オルガホール	1人
	適正就業当者会議	〃	7月17日	連合会館	1人

	安全就業指導員会議	〃	11月 1日	〃	1人
	新連合システムユーザー研修会	〃	11月29日	ステーションコンファレンス東京	2人

② 全シ協主催連合職員研修等の受講に基づく報告会・情報交換会

報告会・情報交換会等名称	実施内容	開催年月日	開催場所	出席者等
福祉・家事援助サービス担当者会議	報告・情報交換	1月23日	県産業会館	18人
安全・適正就業対策推進会議	〃	2月27日	〃	21人

(3) 四国ブロックシルバー人材センター協議会主催の役員及び職員研修等

研修会等名称	研修年月日	研修場所	出席者等
役員会・幹事会・役職員研修会	7月6日	グランドパレス（徳島市）	65人
担当者研修会	11月16日	高知会館（高知市）	61人
幹事会・連合職員合同情報交換会	1月25日	東京第一ホテル松山（松山市）	10人

5. 調査研究事業

県内全域のシルバー事業を発展・拡充するため、本事業の質の向上とセンターの効率的な運営を図るための調査研究、一年度間の本事業の集計等を行った。

(1) シルバー事業運営状況の統計資料の作成、配付

全シ協が全国のセンターの協力を得て実施した「平成29年度シルバー人材センター事業全国統計調査」から、県下センターの主なデータを取りまとめた「事業概要」を310部作成し、センター及び関係機関に配付した。

(2) 傷害事故等の事故事例集の作成、配付

安全就業の推進に資するため、全シ協が実施した平成29年度の「シルバー人材センター事業運営状況調べ」に基づく県内の傷害事故及び損害賠償事故の概要と事例をまとめた「安全第一」を570部作成して、センター及び関係機関へ配付した。

(3) 就業時間の拡大に関するアンケート調査の実施

高齢法第39条に基づく業務拡大の指定を受けるため、派遣労働会員及び派遣先事業所を対象に就業時間の拡大についてアンケート調査を行った。

区 分	調査対象数	回答数	左のうち就業時間の拡大希望
会 員	495 人	308 人	165 人(53.6%)
事業所	102 事業所	76 事業所	51 事業所(67.1%)

6. 指導相談事業

センターの事業運営や会計・経理など日常業務の問題等について適宜に個別指導相談を行うとともに、県の法人センターへの検査に立ち会った。

7. 職業紹介事業

高齢者の雇用ニーズの多様化に的確に対応するため、臨時的・短期的又は軽易な業務の範囲内で雇用による就業を希望する高齢者に対し有料職業紹介事業を実施した。

表5 有料職業紹介事業実績

求 人				求 職		就 職		
有効求人 人数	求 人 数			有効求 職者数	新規求 職申込 件数	常用就 職件数	臨時就 職延数	日雇就 職延数
	常用求 人数	臨時求 人延数	日雇求 人延数					
8 人	11 人	2,960 人日	0 人日	7 人	24 件	3 件	1,406 人日	0 人日

8. 労働者（シルバー）派遣事業

(1) シルバー派遣事業の推進

センター会員の多様な就業機会の確保や適正就業の徹底を図るため、派遣事業の一層の推進に取り組んだ。

表6 シルバー派遣事業実績

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減
登録者数	1,534 人	1,471 人	63 人
契約件数	657 件	616 件	41 件
就業実人員	1,534 人	1,471 人	63 人
就業延人員	136,853 人日	121,311 人日	15,542 人日
派遣金額	700,035,434 円	607,914,497 円	92,120,937 円

(2) シルバー派遣事業運営委員会の開催

シルバー派遣事業の適正かつ効果的な運営を図るとともに、高齢法第39条に基づく業務拡大に係る業種・職種等について協議・検討するため、シルバー派遣事業運営委員会を開催した。

開催年月日	開催場所	検討事項等
11月22日	連合会会議室	業務拡大を要望する業種・職種
2月12日	〃	業務拡大に係る事務手数料及び雇用保険料等の取扱い

(3) 衛生委員会の開催

派遣労働会員及び職員の健康障害の防止及び健康の保持増進に関する事項を調査審議するため、衛生委員会を開催した。

区 分	開催年月日	開催場所	調査審議事項
第1回委員会	7月12日	県産業会館	慢性腎臓病、熱中症
第2回委員会	11月8日	〃	インフルエンザ、不整脈
第3回委員会	2月14日	〃	アレルギー性鼻炎、インフルエンザ

9. 自主財源の積極的確保

会費収入以外に安定した自主財源のない中、引き続きシルバー派遣事業に係る会計処理や派遣労働会員の労災保険に関する事務などを実施事業所と役割分担しながら、事務手数料の確保に努めた。

また、センターと連携して6月の全シ協定時総会におけるシルバー決議文に基づき関係機関に要請活動を行った。

シルバー決議文要請活動

要 請 先	要請年月日	要 請 者
県議会議長	8月23日	会長、副会長、事務局長
県知事		

10. 諸会議の開催

(1) 定款に定める会議

会議名	開催年月日 及び開催場所	議事事項等
定時総会	6月14日 マリンパレス さぬき	議案第1号 平成29年度事業報告 議案第2号 平成29年度決算 報告事項
第1回	5月15日 連合会会議室	議案第1号 平成29年度補正予算 議案第2号 平成29年度事業報告・決算 議案第3号 平成30年度補正予算 議案第4号 定時総会の日時及び場所並びに目的で

理事会			ある事項等 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告等
	第2回	10月16日 連合会会議室	議案第1号 有料職業紹介事業の運営に関する規程の一部改正 議案第2号 平成30年度補正予算 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告等
	第3回	2月7日 連合会会議室	議案第1号 平成30年度補正予算 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告等
	第4回	3月26日 連合会会議室	議案第1号 平成31年度事業計画 議案第2号 平成31年度収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み 議案第3号 シルバー派遣による運転業務に係る安全就業基準 議案第4号 事務局長の退任に伴う後任事務局長の選定 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告等

(2) その他の会議

会議名	開催年月日	開催場所
理事長・会長会議	11月27日	ホテルパールガーデン
事務局長会議	4月24日	県産業会館
	8月9日	〃
	10月3日	〃
	1月29日	〃
	3月7日	〃
業務担当者会	8月17日	県産業会館